

(添付資料)

損益計算書の注記

	17年3月期	16年3月期
1. 特別利益の主な内訳		
固定資産売却益	27百万円	53百万円
投資有価証券売却益	840	1,125
貸倒引当金戻入益		12
2. 特別損失の主な内訳		
固定資産売却及び除却損	2,362	2,377
投資有価証券売却損		93
投資有価証券評価損	195	741
関係会社整理損		916
関係会社株式評価損	77	
事業拠点統廃合に係る損失		692
事業再編費用	2,541	
3. 営業費用に含まれる研究開発費	42,053	42,006
4. 減価償却実施額	6,538	6,369
5. 支払リース料	5,619	6,757

貸借対照表の注記

	17年3月期	16年3月期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	44,946百万円	49,092百万円
2. 保証債務額	1,709	1,658
3. 設備投資の実施額 (リース契約を含む)	12,090	17,712

4. 土地の再評価

「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)および「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年6月29日公布法律第94号)に基づき事業用土地の再評価を行い、再評価差額から「再評価に係る繰延税金資産」を控除した金額を「再評価差額金」として資本の部に計上しています。

再評価の方法

「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第3号に定める土地課税台帳に登録されている価格に合理的な調整を行なって算出する方法、および第5号に定める不動産鑑定士による鑑定評価を行なう方法。

再評価を行なった年月日

平成14年3月31日

再評価を行なった土地の当期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額

(時価が帳簿価額を下回る金額)

3,971百万円